

ホールボディーカウンタによる内部被ばく検査の実施状況について

(地域医療課)

【今回の取りまとめ】

1 実施期間 (取りまとめ期間) 6月27日～8月31日までの間

2 対象者等

県民健康管理調査の先行実施地域「川俣町 (山木屋地区)、浪江町及び飯館村」の住民を中心に実施

○ 実施場所等 (独)放射線医学総合研究所 → 174名
 (独)日本原子力研究開発機構 → 3,199名
 計 3,373名

3 実施数内訳

(単位:人)

市町村	計	4～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳～
川俣町	213	44	61	42	25	12	29
(山木屋)	(男113女100)	(27;17)	(31;30)	(22;20)	(7;18)	(6;6)	(20;9)
浪江町	2,483	812	1,119	180	290	55	27
	(男1,114女1,369)	(414;398)	(547;572)	(31;149)	(88;202)	(23;32)	(11;16)
飯館村	625	291	248	14	23	23	26
	(男292女333)	(146;145)	(113;135)	(4;10)	(4;19)	(12;11)	(13;13)
広野町	5			3		2	
	(男3女2)			(2;1)		(1;1)	
檜葉町	6			2	2	1	1
	(男3女3)			(1;1)	(1;1)	(0;1)	(1;0)
富岡町	5	1			1	2	1
	(男3女2)	(0;1)			(1;0)	(1;1)	(1;0)
川内村	8		4		2		2
	(男7女1)		(3;1)		(2;0)		(2;0)
大熊町	6	1	1	1	1	1	1
	(男5女1)	(1;0)	(1;0)	(1;0)	(1;0)	(0;1)	(1;0)
双葉町	12			1	3	1	7
	(男6女6)			(1;0)	(0;3)	(1;0)	(4;3)
葛尾村	5				1	2	2
	(男5女0)				(1;0)	(2;0)	(2;0)
田村市	5			1			4
	(男3女2)			(1;0)			(2;2)
合計	3,373	1,149	1,433	244	348	99	100
	男1,554	588	695	63	105	46	57
	女1,819	561	738	181	243	53	43

(注) 1 対象者の抽出は、子ども及び妊婦を優先にそれぞれ町村に依頼して行った。

2 3歳以下の子どもについては、行動を共にした当該親が代わって受検する取扱いとした。

4 検査の結果

実施機関からの報告に基づく検査の結果は、下表のとおりとなっており、全員が健康に影響が及ぶ数値ではありませんでした。

	預託実効線量 (mSV)				合計
	1未満	1	2	・3以上	
川俣町	213人	人	人	人	213人
浪江町	2,476	5	2		2,483
飯館村	625				625
広野町	5				5
檜葉町	6				6
富岡町	5				5
川内村	8				8
大熊町	6				6
双葉町	12				12
葛尾村	5				5
田村市	5				5
合計	3,366	5	2		3,373

(注)「預託実効線量 (mSV)」とは、体内から受けると思われる内部被ばく線量について、成人で50年間、子どもで70歳までの累積線量を表したものの。